



令和7年度 第1号
[通巻 140号]
耶麻地区小学校長会
令和7年7月2日

巻頭言

「改めてあいさつ一考」

耶麻地区小学校長会長

喜多方市立第一小学校長 五十嵐 博也

9年前の夏から走っている。当時は伊達市に勤務し、6月末、市内梁川地区に単身赴任の校長・教頭十数名の懇親会の席で、走るよさ・楽しさを語る人に触発された。6月から7月は1年で最も日没が遅い時期。時間はある。走ってみると1kmも走れない。あの曲がり角まで、あの信号までと目先の目標を立てながら続けていると、徐々に2km、3kmと続けて走れるようになった。やがてランニングアプリを使い始めると、飽きっぽい私でも記録が累積することでやり甲斐や成就感が持続した。秋、校内マラソン記録会。低・中・高学年別に計3回、最後尾の子どもの伴走ができた。

会津に戻ってからは、主に週末に走っている。モットーは無理のないスロージョギング。土日で10km、年間500kmが目安。物事を続けると成果を試したくなるのは世の常？で、喜多方市の「蔵マラ」、会津若松市の「鶴マラ」には毎年参加している。

週末に走っていると、たまに外で遊んでいる小学生に出会う。すると、かなりの高確率であいさつしてくれる。こちらは息が上がっているが、うれしくて笑顔であいさつを返す。さらに「がんばってください」と、また返ってくることもある。

喜多方市人づくりの指針「なかよく たくましく 生きる」には、『「こんにちは』『どうぞ』『ありがとう』を言います』がある。本校では、その意識を高めるため今年度から暗唱検定を実施している。地域でもあいさつができれば本物。今度の週末は、正体がばれないようにサングラスとマスク、帽子で武装して学区内を走ってみようかと思う。否、あいさつ以前に不審者と見なされ、避けられるかも知れないか…。

～転出校長より～

「喜多方での10年」

前喜多方市立第三小学校長

会津若松市立城南小学校長 河野 公寿

私は、令和4年度～6年度の3年間、耶麻地区でお世話になりました。耶麻地区での勤務は2回目となります。教諭として7年、校長として3年、合わせて10年間、耶麻地区で勤務し、多くのことを学ばせていただきました。

1度目の勤務では、教諭・学年主任・研修主任を経験しました。毎年、研究公開を行う学校でしたので、多くの先生方と授業について話をしたり、授業について指導助言をいただいたり、自分の授業力を向上させることができたと思います。このときの経験が、今もなお、私の教師としてのベースや核となっていることは間違いありません。このような機会に恵まれたことに感謝しています。

2度目は校長としての勤務でした。児童の健やかな成長を願い、喜多方市 人づくりの指針「なかよく たくましく 生きる」及び教育目標の具現を目指し、先生方と力を合わせて取り組みました。校長として学校運営を進めていく中で、大きな力になったのは、保護者や地域の方々との協力です。特に、農業科や地域を生かした学習において、岩月町の公民館を中心に、老人会や農業科支援員の方々、食生活改善推進員など、多くの方々にお世話になり、充実した学習活動を展開することができました。

3年間、充実した学校運営を進めることができたのは、耶麻地区の校長先生方に気兼ねなく相談できたり、喜多方市教育委員会のご支援のおかげです。心より感謝申し上げます。耶麻地区校長会並びに喜多方市の教育のますますのご発展を願いつつ、この場をおかりして御礼申し上げます。ありがとうございました。



～転出校長より～

「耶麻地区の思い出及び近況報告」

前喜多方市立熱塩小学校長

福島市立吉井田小学校長 下重 祐三

「耶麻は一つ」この言葉に励まされ、2年間という短い間でしたが、耶麻地区の校長として、熱塩小学校に勤務できたことは、私の教職員人生の中で大切な思い出となりました。本当にお世話になりました。

熱塩小学校の思い出は、何ととっても統廃合です。151年の歴史をもつ熱塩小を自分が閉校させることへの不安、焦りは今でも忘れられません。

しかしながら、熱塩小学校の教職員、教育委員会様、PTAの皆様の協力、そして何より心強かったのが加納小学校の黒子校長先生でした。皆さんの協力で何とか無事閉校させ、新設校の開校までこぎつけることができました。また、耶麻地区の校長先生方にも「熱塩、閉校で大変だね。何か手伝えることあったら言ってね」と励まされたこと、大変嬉しく、『耶麻地区に居てよかった』と心より感じていました。

もう一つの思い出は、R6年度の大雪です。豪雪地帯の熱塩がR5年度は殆ど降らず、安心していたのですが、やはり帳尻は合うことになっていました。学校だけでなく、アパートの雪には何度も心が折れました。そんな折れた心を癒してくださったのも耶麻地区の校長先生方でした。「熱塩の雪大丈夫かい?」「生きてる?」などたくさん励まされました。ありがとうございました。

近況ですが、長く勤めた福島市に戻り、慣れているはずなのに、なぜか忙しく、毎日があっという間に過ぎていきます。

児童540名のたくさん子どもたちに囲まれて、毎日を過ごしています。元気が有り余っている子ども、元気のない子ども、楽しそうに登校する子ども、そうではない子ども。児童数が多いと毎日いろいろなことが起きています。地域からの電話もよくかかってきます。熱塩小、耶麻地区での思い出を胸に、福島の子どものために、これからも頑張っていきたいと思います。

～転出校長より～

「楽しい学校」

前喜多方市立高郷小学校長

福島市立平野小学校長 片平 智幸

耶麻地区で新任校長として出発できたこと大変感謝しています。楽しい雰囲気何でも相談できる校長先生方。とても良い2年を過ごさせていただきました。

赴任した平野小学校は高郷小学校の10倍の子ども、教職員が40名もいる学校です。最初の職員室でのあいさつは、高郷小学校でも頑張ってきた「先生方、子どもたちにとって楽しい学校をつくりましょう」でした。高郷小学校では、子どもと先生方とも距離の近い中で和気あいあいと過ごしてきました。500名の子どもがいても、楽しい学校はつくれると思っていたのでした。楽しむために、まずは名前を覚えることから始めようと思いました。

しかし、いざ、ふたを開けてみると、人数の壁が大きく立ちはだかりました。子どもの名前が覚えられないのです。名札がないので教室訪問をし、名前と顔をチェックし覚えめました。でも、教室外ですれ違ふとみんな同じ顔に見えてしまい、何年生かもわかりません。もっと違う方法で、子どもたちと近づこうと作戦を考え、休み時間に子どもたちと遊び、そこから仲良くなり名前と顔を覚えようと努力しました。2か月たった今は、名前を呼んであいさつできる子どもたちも増えてきました。昇降口で泣いている1年生、学校になかなか足が向かない子どもでも名前を呼んであげると嬉しそうにします。

楽しい学校を作るために、名前と顔を覚え、これからも子どもたちに身近な存在の校長でありたいと思います。2年間お世話になりました。



～退職校長より～

「固有名詞で呼ばれて」

前喜多方市立豊川小学校長 杉原 智

耶麻地区を離れて3か月が過ぎようとしています。耶麻地区小学校長会在任中は、会員の校長先生方に助けられてばかりの7年間でした。この場をお借りして心から感謝を申し上げます。ありがとうございました。新型コロナウイルス対応で悩みが付きにくい時期、頼りは校長会の仲間のみで、周りの校長先生方と相談することで方向性を定め進むことができました。また、令和5年度に開催された福島県小学校長会研究会会津大会では、「耶麻はひとつ」を合い言葉に一致団結して取り組み乗り越えることができたことは本当に嬉しく思いました。また、その夜の（ワイシャツ・スラックス禁止！Tシャツ・短パンでの参加！）慰労会でのお酒の味は忘れられないものになりました。

再任用教員として赴任してみると、職員室で学年の先生方と机を並べ（校長室の机は大きかったなあ！）約20年ぶりに「杉原先生」と固有名詞で呼ばれています。「教頭先生」「校長先生」という呼ばれ方に慣れてしまっていた自分に改めて気付きながら、新鮮味を感じつつも戸惑いも感じます。そして、運動会には準備係として参加し、若い先生たちと一緒に準備物を運んだり白線を引いたりしました。しかし、思うように体が動かないことに愕然とし、体の衰えを痛感しました。そして、係活動をしている時には、若い先生（20代）から、「先生！コーンを持ってきて！」と指示される場面も・・・（いかに校長という立場に守られていたことに気付かされました。）

とにもかくにも立場の違いを実感しながらも、校長時代の日々のプレッシャーから解放され、午後4時45分退勤、学校から電話が来ることへの心配も無く、午後6時のビールを楽しむ日々を過ごしています。

耶麻地区小校長会の皆様の益々のご活躍をお祈りしています。

～退職校長より～

「健康第一でご活躍を！！」

前喜多方市立山都小学校長 猪俣 秀昭

耶麻地区校長会の皆様には2年間大変お世話になりました。校長会の温かな雰囲気にも包まれて教職生活締めくくりの時を過ごせたことに、改めて御礼申し上げます。

コロナの5類移行から2年経ちますが、日常を戻しつつある中でいかに行事や教育活動の見直しを図っていくか、働き方改革をどう進めていくか、先生たちがいかにやりがいを見出せるようにするか、改革や理解醸成のために地域や保護者に言いにくいことをどう伝えていくかなど、いろんな課題と直面しながらも楽しい2年間でした。当然、自分一人の力では解決困難な課題ばかりで、耶麻地区の各校長先生方の力強い学校経営やアドバイスに学ばせてもらいながら、多くのハードルを越えることができました。十分に満足とまではいかないことも多い中でしたが、自分なりに「やりがい」と「面白さ」を感じながら仕事できたことは校長会の皆様のおかげです。

さて、還暦を迎えると身体にも変化が現れると聞きますが、私の場合、退職直前の冬に入院と手術を経験しました。それまで特にこれと言った自覚症状もなかったため、まさに青天の霹靂でした。改めて健康の大切さを実感させられる出来事でした。今はそんな自分の身体と向き合いながら断捨離とささやかな畑づくりに追われ、退職生活もまたたく間に3か月が過ぎてしまいました。退職したら蕎麦打ちにのめり込むという夢の実現は、まだ先延ばしになりそうです。

健康は仕事の基盤とも言われます。どうか各校長先生方におかれましては、健康第一でご活躍いただきますようお願いいたします。併せて、校長会の益々の発展をご祈念申し上げます。



～新会員の声～

「地域と共に幼小中を見渡す視点で」

北塩原村立さくら小学校長 佐藤 雅司

自然豊かな北塩原村で、新任校長・園長として、教職員とともに全校児童54名、併設幼稚園児20名の子どもたちの学びを育む日々を送っています。

これまで中学校を主な勤務校として歩んできた私にとって、小学校、そして幼稚園での勤務は初めての経験です。

初めは不安もありましたが、子どもたちの純粋さ、明るさにふれるたびにその思いは吹き飛びました。園児や児童の素直でかわいらしい姿、何事にもまっすぐに一生懸命に取り組む姿に、毎日元気と新鮮な気づきをもらっています。

園児や児童との関わりを通して、幼小中の円滑な接続と連携が、いかに重要であるかを強く実感しました。中学校教員として培ってきた視点を生かし、義務教育9年間のつながりを意識した教育、そして幼小中を一体的に捉える視点を大切にしたい学校づくりに取り組んでいます。

地域の皆様の学校教育への理解と協力も、この地の大きな力です。毎朝、登校を支えてくださる「地域見守り隊」の方々、日々の学習や行事を支えてくださる「学校の応援団」の皆様の存在が、子どもたちの安心と学びを力強く支えてくださっています。

小学校勤務経験のない私にとって、先輩校長の皆様のお力添えは大変心強いものです。ご指導をいただきながら、子どもたちの笑顔と成長を支える環境づくりに励んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



～新会員の声～

「喜び多きこの地で」

喜多方市立姥堂小学校長 須佐 好宏

校舎を巡視しながら3階へ上がると、飯豊山が目に飛び込んできます。その流れで、目線をずらすと、西吾妻や磐梯山の名峰が次ぎ次と姿を見せてくれます。また、南に目をやれば、広大な会津盆地が広がっています。何度見てもこの眺めの素晴らしさに感動するばかりです。美しく雄大な自然の中で歴史を積み重ねてきた姥堂小学校の校長として赴任することができたことを大変うれしく思っています。

冗談が通じないほど、素直で明るい子どもたち、小規模がゆえのマンパワー不足を感じさせない熱意をもった教職員。学校の教育活動に理解を示し、協力を惜しまずサポートしてくれる保護者や地域の皆様。現代に、「まだこんな学校が残っていたのか」と驚くほどの恵まれた環境です。

また、校長会の皆様には、新任がゆえの「こっぴどい質問」にも、丁寧に答えていただき、耶麻に赴任できた巡り合わせのよさに感謝するばかりです。

この地で私がすべきことは、よい学校をつくること。

そこで私は、子どもたちに講話の中で、「やっちゃん、姥堂」というスローガンを示しました。「やっちゃん、姥堂」にならないように気をつけて、少しの失敗に懲りて、挑戦することをやめるようなことがないようにしていこうと伝えました。

翌日、職員室でこんな会話がありました。「校長先生のお話、よかったですね。あの『なんちゃって、姥堂』」

「先生、『やっちゃん、姥堂』ですよ。すでにやっちゃんじゃないですか」

きっと、笑顔（笑い）あふれるな素敵な学校になると思います。

～新会員の声～

「歴史ある学校で 地域と共に」

喜多方市立慶徳小学校長 久保田 義春

令和7年度に慶徳小学校に赴任しました。喜多方市内の異動であり、引き続き耶麻地区校長会の皆様にお世話になります。

令和5年度に創立150周年を迎えた伝統と歴史のある慶徳小学校は、豊かな自然に囲まれた、全校生50名の学校です。少人数のよさを生かしながら、「やってみよう」を合い言葉に、自己マネジメント力や自己肯定感の育成を目標に取り組んでいます。また、慶徳小学校の強みの一つである、「地域との力強い連携」では、国指定の重要無形文化財である「慶徳御田植祭」に公民館や保存会の方々と連携して取り組み、伝統を守り、引き継ぐ慶徳の子の育成も図っています。

校長として学校運営に取り組んでいくのは、初めてではありますが、こうした強みやよさを最大限に生かし、喜多方市教育委員会の皆様や耶麻地区校長会の先輩方にご指導やご助言をいただきながら、家庭・地域と共に子どもたちの笑顔と夢の実現のために一生懸命に取り組んで参りたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。



国指定重要無形民俗文化財「慶徳御田植祭」の早乙女練習の様子（4年生～6年生）

～新会員の声～

「初めての会津」

喜多方市立山都小学校長 佐藤 祐司

会津地方での勤務経験がなかった私は、赴任先が決まった3月に、一度学校や地域を見ておこうと山都に来てみました。山都小学校の校庭には、まだ大きな雪の山があり、道路脇にも除雪後の雪の山が残っている状態でした。会津地方の大雪のニュースを何度もテレビで見ていることもあり、大変不安に思ったのを今でも覚えています。

4月になり、山都小学校に着任。新任校長としての重責と、初めての会津地方勤務ということもあり、大きな不安を感じていた中、耶麻地区校長会の先輩方に声をかけていただき、とても心強く感じました。

着任当初、まだ雪が残っていた山都小学校も、4月の中旬には校長室前の大きな桜の木が満開となり、今では校舎の周りにはきれいな緑が広がっています。蕎麦、福寿草、アスパラ、山菜等、山都の豊かな自然やおいしい食べ物にもたくさん触れることができました。

山都小学校は、今年度開校16年目となります。全校児童72名の少人数の良さを生かしながら、山都小の**楽校**のスローガンである「みんなが笑顔、みんなに感謝、みんなで挑戦」を合い言葉に、子どもたちと教職員が安全・安心して通うことができる学校を目指して、校長として精一杯努めて参りたいと思います。

新任校長として、分からないことや悩むことばかりではありますが、耶麻地区の校長先生方にアドバイスをいただきながら、せっかくいただいた機会ですので、会津地方を、そして山都を思いっきり楽しんでいこうと思います。

これからも、引き続きご指導をよろしくお願いたします。

学校経営あれこれ

「原石が輝くとき」

喜多方市立塩川小学校長 小野 明彦

子どもたちは宝石の原石と言われます。「磨かれ、削られ、整えられる」ことで、光り輝く宝石となります。この過程を学校生活に置き換えると、学習や運動、友達関係における成功や失敗といった具体的な経験に置き換えられると考えます。

学校生活では仲間と協力しながら共に成長し、喜びを分かち合う素晴らしい瞬間がたくさんありますが、時には学習や友達関係等において、悩みやトラブルが起こることもあります。友人の一言や行動が原因で傷ついたり、けんかになったりすることも少なくありません。いじめに繋がるような問題は早急な対応が求められますが、悩みやつまずきを通して、子どもたちは自ら困難を乗り越え、未来を切り開いていく力を育んでいきます。その経験の一つ一つが子どもたちの大きな糧となると思います。

最近、大人が先回りして子どもの失敗やトラブルを回避させようとする場面が増えてきたように感じます。子どもがしょんぼりとして、悲しんだり、落ち込んだりする姿を見ると、心配になるのは当然です。しかし、大人が必要以上に介入してしまうと、子どもは葛藤し、考え、判断し行動する機会、つまり心が成長するチャンスを失ってしまいます。学校生活で直面する失敗や葛藤は、心を成長させるための大切な礎となります。悩みや失敗を乗り越えていく力は、きっと未来を切り開く力となり、その力が子どもたちを原石から光り輝く宝石とします。私たち大人は、そんな子どもたちを温かく見守り、必要なときにはそっと背中を押してあげる、優しい風のような存在でありたいものです。



1年生はじめてのプール学習

< 編集後記 >

お忙しい中、原稿をお寄せくださった校長先生方、ありがとうございます。おかげさまで、「会報耶麻」第140号を発行することができました。

取りまとめを行う中で原稿を読ませていただくと、各校長先生の「学校経営で大事にされていること」、「教育への熱意」、「耶麻地区への思い」などが綴られており、今年度より校長となった私には、改めて考えさせられることが多くありました。

私自身は、今年度着任しましたが、耶麻地区の勤務は初めてとなります。不安も大きい中でしたが、各校長先生方に温かく言葉をかけていただいたり、アドバイスをいただいたりする中で、少しずつ不安が解消されてきたような気がします。

耶麻地区の校長先生方のように、積極的に子どもたちと教職員に関わり、みんなが笑顔で過ごせる学校経営を心がけていきたいと思います。また、私自身が「耶麻地区」のよさを感じていきたいと思います。

今年度会報は3回発行する計画です。今後とも、ご協力をお願いいたします。

令和7年度 耶麻地区小学校長会 広報部長
喜多方市立高郷小学校長 塩生敬久



荻野駅近くを走るばんえつ物語号